

北九州芸術劇場 & 響ホールからあなたへの舞台・音楽公演情報誌

## ステージ通信

# Q

Vol.1 2003夏

Pre-Stage Voice

### イッセー尾形

◇発見する舞台

「ピーターパン」

「北九州パントマイムフェスティバル」

「大砲の家」

Stage Preview

Resonance in HIBIKI HALL

Calendar of Program

北九州芸術劇場 | 響ホール  
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER | HIBIKI HALL



分の生活からは  
かけ離れている  
と思った」とよ  
く話していま

Q ずっと小市民にスポットを当てて演じていますね。  
イツセー 演出の森田が役者をちやていた若い頃、四畳半の部屋に共同便所のアパートに住みながら、劇団の稽古場ではタイツを穿いて王子様を演じていた。自分の生活からは

イツセー尾形スペシャル  
ベストコレクション  
「イツセー尾形の  
とまらない生活2003  
IN小倉」

10/11(土)  
10/13(祝・月)

出演 イツセー尾形  
演出 森田雄三  
日時 10/11(土) 19:00開演  
12(日) 14:00開演  
13(祝・月) 14:00開演  
(開場各1時間前)  
会場 北九州芸術劇場 中劇場  
料金 全席指定 4,000円  
(前売・当日とも)

一般発売 8/10(日)10:00より

profile

イツセー尾形

1952年、福岡県生まれ。演出家・森田雄三と組んだ一人芝居シリーズで、一貫して現代に生きる人々のリアルな姿を演じ続けている。そのオリジナリティあふれる舞台は国内はもとより海外でも高く評価され、ニューヨーク、ロンドンなどで海外公演を多数実施。1994年のミュンヘン公演に対して南ドイツマスコミ界より「その週の星賞」、「その月のバラ賞」受賞(これは政治・音楽・演劇その他全てのパフォーマンスの中から選ばれるもの)。また、小説やエッセイなどの著作も多く、2003年7月には初めて落語にも挑戦。文化庁芸術選奨文部大臣新人賞 大衆芸術部門受賞。ゴールデンアロー賞演劇芸術賞受賞。

掲載写真は、今回の公演内容とは関係ありません。



I S S E Y O G A T A

「この人は今、絶対どこかで生活してる」  
ぼくの中でそう信じられる人物だけを  
演じてきた。

**過** 去でも未来でも無い、  
現在を描いていきたい。

Q・編集部(以下O) 作品を作るとき大切にしてる事はありますか。  
イツセー尾形(以下イツセー) 過去でも未来でも無い、現在を描いていきたいと思っています。

僕が生活の部に行っている演劇が映画やテレビと違うのは、すぐそこにいる人に空気を通して何かを伝えることで、記録に残せない余白みたいな部分がたくさんあることです。

ステージに立つ時、以前と同じ事はしないように心がけます。ライブはその時に客席に居る人と作り上げるものだから、完成に向かないようにしています。

した。  
僕の舞台上に登場する人物は僕の中でこの人は今、絶対どこかで生活してる」と信じられる人です。

**僕** は、肩書きを脱いだ個人  
を喜劇にしている

Q イツセー尾形に肩書きをつけるのと、何になりますか？  
イツセー 僕は「フリーター」とか「芸人」なんて言葉が無かった20年前から10年弱、建築現場でバイトをしながら一人芝居をしていました。親方から、芸能人になるのが職人になるのから「キリせい」と言われる度に悩んだものです。

一人芝居を続け、お笑いですか？演劇ですか？ともよく聞かれて、それについて考えるうちに、自分は、肩書きを脱いだ個人を喜劇にしているのだと確信するようになりました。その「イツセー尾形」が肩書きに収まってしまうたら面白くないと思います。

とか言いながら、先日海外公演の時、空港のパスポートチェックで緊張したあげく、アイアムジャパニーズコメディアンと答えたら、大変怪しまれ、奥の部屋に連れて行かれそうになりました。

**北** 九州芸術劇場、ここで  
しかない本番を作りたい  
これられないステージは？

この人の面白さをどう表現したらいいのかわからない。どこかにいそうな人物のどこかで見えたようなひびく。そこにある笑い、ベーススそして小さな希望。彼が演じるのは、いつも社会のどこかで生きてる人々です。次々と姿を変えながら、それでいて、いつも確かな、ひとつの世界を描いて見せるイツセー尾形さん。この秋、北九州芸術劇場の舞台上に立つ彼に、舞台に向かう姿勢と、公演への想いを伺いました。

Pre-Stage  
Voice

開演ブザーを待ちながら

# 三つの舞台、無限の時間。

北九州芸術劇場の誕生にともなつて催されるステージに、いま熱い視線が注がれています。人気のミュージカル、パントマイムの競演、そして北九州芸術劇場が初めてプロデュースする話題作。三つの舞台に込められたアイデア、技術、さまざまな想い。それらが紡ぎ出す濃密な時間のなかに、これまでに体験したことのない新しい発見があるはずですよ。



あの初演から23年。6代目ピーターパンが夢の大空を飛ぶ。

ピーターパン。この名前を聞くだけで、どこまでも心躍るのでしょうか。その答えは、簡単。それは、みんなの夢だからです。大人になりたくない。いつまでも子どもままでいたい。子どもの頃、そう考えたことはありませんか？ つまり皆、多少にかかわらずピーターパンでありたいのです。

そんな愛すべきヒロを榎原郁恵が演じたのが1980年のこと。6代目となる今回の主役は、15015人のなかから選ばれた新人、中村美貴。相手役のウェンディを演じるのは、三谷幸喜の『オケビ』でも注目された瀬戸カトリナ。さらに、フック船長役として、鶴見辰吾が『ミカルな演技を見せてくれます。今回で3回目となる鈴木裕美の演出にもさらに磨きがかかり、ミュージカルとして最高度に完成されたス

テージとなるはずですよ。

また、このミュージカルの定番でもあるライングでは、客席と舞台の距離が近い北九州芸術劇場ならではの、ダイナミックで迫力のあるライングが期待できそうです。

このとき、客席上空を飛びながらピーターパンが行く秘密のライオマンズも楽しみみのひと。驚きと感動のシーンの数々に、今の子どもたちはもちろん、かつての子どもたちも忘れかけていた「子どもの心」を発見することでしょう。あの初演からはや23年、いつまでも大人にならないピーターパンは、今年も少年の瞳のまま夢の大空を舞い、あなたの胸のなかに眠るネーランドに飛びこんでくるでしょう。



出演 中村美貴 瀬戸カトリナ 鶴見辰吾 比企理恵 西牟田恵 ほか  
演出 鈴木裕美  
日時 8/30(土)15:30開演 31(日)11:00開演 (開場各1時間前)  
会場 北九州芸術劇場 大ホール  
料金 S席大人6,000円・子ども(3歳~小学生)3,500円、A席大人5,000円・子ども(3歳~小学生)2,500円  
残席わずか 当日各500円増  
託児あります(有料・要予約) 連絡先 0120-8000-20

## 第11回 北九州演劇祭

【8/23~11/9】  
8月からスタートする感動と興奮。今年は、パントマイムフェスティバルに加わって、さらに魅力あふれるラインナップになりました。  
お問い合わせ  
北九州演劇祭事務局 093-562-2620  
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/engkeikisa/  
8/23(土)~31(日)《推薦劇公演》  
飛ぶ劇場「生態系カズン」「カズン、旅に出る」  
9/12(金)~14(日)《推薦劇公演》  
劇団 夢の工場「やまんば」  
9/15(祝)~18(木)《市民企画公演》  
「家には高い木があった」  
9/23(祝)《自主参加公演》  
アトリエ芝居小屋「敦盛残照」  
9/23(祝)《自主参加公演》  
表現集団 万華鏡「泥む彩(なづむいろ)」  
9/26(金)・27(土)《推薦劇公演》  
うずめ劇場「ベンテシレーア」  
9/28(日)《自主参加作品》  
劇団ババ カンパニー「ナツヤスミ語辞典」  
9/30(火)《後援事業》  
オリガト・プラスチック「西へ行く女」  
10/4(土)・5(日)《自主参加公演》  
劇団新波「Atomic Phantom-アトムの幻影-」  
10/15(水)《自主参加公演》  
東筑紫学園高校演劇コース「夢の降る街」  
詳しくは演劇祭フリーレット・ホームページまで

## 東京・関西の 実力派キャストが出演

陰山泰 (遊機械オフィス) 荒谷清水 (南河内万歳一座) 木村基秀 (南河内万歳一座)

## オーディションを経て、 地元九州出演者が決定

白石健一 (劇団二番目の庭) 藤原達郎 (飛ぶ劇場) 寺田剛史 (飛ぶ劇場) 有門正太郎 (飛ぶ劇場) 権藤昌弘 (飛ぶ劇場) 河原新一 (劇団織 WaDaChi) 森光佐 沖田都 (北九州市立大学演劇研究会) 浅野かさね (劇団 夢の工場) 橋本茜 (飛ぶ劇場) 酒瀬川真世 (che carino!/che carina!) 門司智美 (飛ぶ劇場)

この作品を創りあげるに当たって、「大砲プロジェクト」と名づけられたさまざまな試みが進められています。まずは、「内藤塾」。これは、演出家・内藤裕敬による俳優養成のためのワークショップで、九州在住の俳優たちと内藤との出会いをインターネット上で「こうこう」の会です。次に3月に行われたリーディング公演。これは書き上がったばかりの戯曲を俳優たちが読み、それをモティーとなった観客に見てもらって、その感想・意見を、その後の創作に生かしていくというもの。そして6月に行われたオーディションにより、地元九州出演者も決定。待望の北九州公演のあと関西もも行い、作品の真価を問います。北九州芸術劇場が創り出す新たな作品にご期待ください。



九州の活きがい役者が集まった出演者オーディション

## 北九州発、全国へ。 『大砲の家』に込められた 北九州芸術劇場のコンセプト。

「創る」「育つ」「観る」。北九州芸術劇場はこの3つのアプローチで運営されます。そのコンセプトを基に、北九州芸術劇場が初のプロデュース作品として送り出すのが、『大砲の家』です。脚本は、地元劇団「飛ぶ劇場」の代表でもある劇作家・泊篤志。演出に関西演劇界を代表する演出家・内藤裕敬を迎え、東京と関西から第一級の俳優たちが参加します。物語の舞台は、海峡をはさんで200年も戦争状態にあるふたつの国。冷戦状態のなか、ある一

家のもとに、敵国の亡命者がやってきて奇妙な共同生活が始まります。戦争、宗教、異文化の出会いといった要素を絡めながら進む意欲作です。



『シ アターマイムフェス』では、市内でのパフォーマンスに加え、北九州芸術劇場の小劇場で市民参加の作品を交えた、面白くて奥が深いステージを繰り広げます。

## 『北九州パントマイムフェスティバル』に “無言の言葉”を聞きにいく。

「すべてのモノマネ」という意味を持つパントマイムには、一瞬の大きな魅力があります。ひとは、街を舞台にして、その場の賑わいを創りだす大道芸としての魅力。もうひとつは、舞台作品として芸術性を追求するアートとしてのそれ。この両方をたっぷり楽しんでもらいながら、北九州の街全体をパントマイムの興奮でつつみこもうという試みが、『第1回北九州パントマイムフェスティバル』です。

まず9月に開かれる第1部『タウンマイムフェス』では、日本を代表する若手・中堅のパントマイマーが、韓国のパントマイマーと一緒に市内7区でパフォーマンスを披露。リバーオーク北九州でのパフォーマンスや周辺パレード、紫川を背にした野外ステージの公演でパントマイムを盛り上げます。さらに、10月の第2部



11月まで まだまだ続く 演劇祭

## パレード参加、 及び野外ステージ (階段席・椅子席) 観覧の申込方法

【応募条件】小学生以上  
【応募締切】平成15年8月13日(水)必着  
【応募方法】往復ハガキに、氏名、住所(郵便番号)、電話番号を記入し、参加者全員の氏名、年齢、性別(団体参加の方は所属団体名も)を記入して、北九州芸術劇場までお送りください。(返信用ハガキ表面には、住所、氏名を記入) 抽選にてパレード参加、及び野外ステージ観覧整理券としてハガキを返送いたします!  
【応募・お問い合わせ先】北九州芸術劇場 制作係 (国好・坂本 TEL093-562-2530 住所は裏表紙左上参照)

## 第11回北九州演劇祭特別企画 第1回北九州パントマイムフェスティバル

出演《日本》小島屋万助、羽島尚代、本多愛也、マイム・チャップステックス、ましゅ&Kei、TENSHO、村田美徳、がーまるちよば、市民の皆さん《韓国》崔圭浩(チェ・ギウホ)、劇団サタリ 総合演出 吉澤耕一  
第1部 タウンマイムフェス《無料》  
日時 9/4(木)~6(土)北九州市内7区で出没パフォーマンス 9/7(日)パレード、リバーオーク北九州・野外ステージでパフォーマンス 要申込み/詳しくは左記  
第2部 シアターマイムフェス  
日時 10/8(水)~10(金)市内7区で出没パフォーマンス 10/11(土)13:00開演 一般向け公演A+市民参加作品C 18:00開演 一般向け公演B+市民参加作品D 12(日)15:00開演 ファミリー向け公演 (開場各30分前) 13(祝)15:00開演 ファミリー向け公演 (開場各30分前)  
会場/北九州芸術劇場 小劇場  
料金(全席自由) 大人2,000円 中・高生1,500円 子供1,000円 当日各500円増  
一般発売 7/27(日)10:00より 託児あります(有料・要予約) 連絡先 0120-8000-20



## 兵士の物語

「兵士の物語」は、20世紀のはじめにストラヴィンスキーとラモーンが残した音楽劇。これまで数多くの名優によって演じられてきた傑作で、01にはいっく堂・篠井英介主演のステージが注目を集めました。そんな話題の演目にも満を持して挑戦するのが西村雅彦。独特の世界観をもつ彼が、人間の表と裏をどう演じるのか、期待が高まります。また、ロシア・ポリシヨイ交響楽団の首席指揮者、西本智実にも大注目。西島千博、酒井はなも目撃させません。



西島千博



酒井はな



西本智実



西村雅彦

日時 12/5(金)19:00開演(18:30開場)  
6(土)14:00開演(13:30開場)

北九州芸術劇場 **中劇場**

出演 西村雅彦(語り)  
西島千博・酒井はな(バレエ)  
西本智実(指揮)  
ロシア・ポリシヨイ交響楽団  
"ミレニウム・ワイルトオーソ"  
演出 山田和也 翻訳 岩切正一郎

料金 全席指定  
S席 一般 8,000円  
学生 5,000円  
A席 一般 6,000円  
学生 4,000円  
(学生は、高校生以下)

一般発売 10/5(日)10:00より

## ダンス くるみ割り人形 イデビアン・クルー

チャイコフスキーの三大バレエ作品のひとつ「くるみ割り人形」。この名作が、遊び心あふれるダンス作品として生まれ変わりました。イデビアン・クルーのダンスは、ひと言でいえば「奇想天外」。思わず笑ってしまう動きが積み重なって、いつのまにかダンスになっているのが特徴です。さらに、作品のもうひとつの見どころが、楕界による舞台美術。ときにはダンサーのように動き回るオブジェが、夢のような世界を表現します。ポップで幻想的。いままででない「くるみ割り人形」をお楽しみください。



日時 12/21(日)14:00開演(13:30開場)

北九州芸術劇場 **中劇場**

出演 イデビアン・クルー  
演出・振付 井手茂太  
美術デザイン 楕界

料金 大人 3,500円  
子供 2,000円  
(4才 - 中学生以下)

一般発売 10/19(日)10:00より

## MONO第31回公演 京都11区

1989年に立命館大学の学生劇団に所属していた土田英生を中心に結成されて以来、13年にわたって活躍してきた劇団「MONO」。土田の作・演出は、設定のズレから生じる可笑しみや哀しさを軽快な会話劇に仕立てることで評価を得ています。今回も、社会の周辺に生きる人々のペーソスのある滑稽さを、息の合った役者によって舞台化。京都でありながら、京都の風情をまったく持たない「北崎町」で繰り広げられる住民たちの物語です。京都を拠点とする劇団が初めて挑む京都の物語。



日時 9/6(土)18:00開演(17:30開場)  
7(日)14:00開演(13:30開場)

北九州芸術劇場 **小劇場**

出演 水沼健、奥村泰彦、尾方宣久、金替康博、土田英生、西野千雅子、増田記子  
作・演出 土田英生

料金 全席指定 一般 3,000円  
学生 2,500円 **発売中**

日時 9/21(日)14:00開演(13:30開場)

北九州芸術劇場 **中劇場**

猫のフェイスペインティング 13:00開始  
出演 佐山雅弘(ピアノ)、本多愛也(バトマイム)、波多雅子(進行)、能祖将夫(朗読)  
演出 吉澤耕一 構成 能祖将夫

料金 大人 2,500円  
子ども(中学生以下) 1,500円 **発売中**

4才以下は入場できません。託児あります。(有料・要予約) 連絡先 0120-8000-20(9/20まで受付)



幼い頃、絵本を読んでもうたときのワクワクするような気持ち。そんな「絵本」と「読み聞かせ」の魅力を伝える舞台です。絵本の絵を大スクリーンに映しながら、ジャズピアノの即興演奏とともに物語は進みます。ぜひチャレンジしてみてください。顔に猫の模様を描く猫フェイスペインティング。自分も猫になりきって、ステージとの体感をお楽しみください。素敵な絵本と素敵な音楽。満月の夜に行われる猫たちの特別な集まりに参加すれば、大人も子どもも楽しいひとときを過ごせるはずですよ。



## 月猫えほん 音楽会2003

## 熒光群キックドフェローズプロジェクト CVR チャーリー・ビクター・ロミオ

1999年にニューヨークで初演されたNYドラマテスク賞を獲得するなど大反響を呼んだドキュメント演劇。昨夏、光群によって再演された話題となった日本版がふたたび登場。タイトルにある「CVR」は、飛行機事故の際に現場から回収されるブラックボックス「コックピット・ボイス・レコーダー」の略。そのCVRに残された実際の事故記録をもとに構成されるこの作品で、極限状態に置かれた人間の心理を「目撃」していただく。



PHOTO: サウヒトミ

日時 11/28(金)19:00開演(18:30開場)  
29(土)13:00開演(12:30開場)  
18:00開演(17:30開場)

北九州芸術劇場 **小劇場**

出演 川中健次郎、中山マリ、大西孝洋、下総源太郎、猪熊恒和 他  
演出 坂手洋二 + ロバート・バーガー + ハトリック・ダニエルズ + アービン・グレゴリー  
音響デザイン ジェイミー・メレネス

料金 全席指定 一般 3,500円  
学生 2,000円  
一般発売 9/28(日)10:00より

## 「かがみの隠喩の彼方へ - かげみ」 山海塾

1975年に設立。1980年から海外公演をスタートさせ、世界にその独自の表現を知らしめた山海塾。主宰者でもあり、作品の演出、振付、空間・衣裳デザインも手掛ける天児牛大は、舞踏を“重力との対話”と捉え、人間の根源にこだわった作品を創りつづけています。「かがみの隠喩の彼方へ - かげみ」は、2000年にバリー市立劇場で初演され、「ダンスの神秘の革新へと誘う不思議なプロセス」と絶賛されたプログラム。あふれる光と影のなかで、見る者を静寂と緊張、荘厳で官能的な世界に誘います。



©JACQUES DENARNAUD

日時 10/18(土)19:00開演(18:30開場)  
19(日)14:00開演(13:30開場)

北九州芸術劇場 **中劇場**

演出・振付・デザイン 天児牛大  
舞踏手 天児牛大、蟬丸、岩下徹、竹内晶 他

料金 全席指定 4,500円  
一般発売 8/17(日)10:00より

## ナイロン100 25th session 10th Anniversary ハルディン・ホテル(仮題)

1985年、バンド・有頂天のボーカルKERA(ケラリーノ・サンドロヴィッチ)を中心に旗揚げされた劇団健康を前身に、1993年再びKERAを主催として結成された演劇ユニット。それが、ナイロン100です。10年前、賑やかに開館したとあるホテルに、10年後の同じ日、当時と同じ宿泊客が集ってはじまる物語。



10年前、賑やかに開館したとあるホテルに、10年後の同じ日、当時と同じ宿泊客が集ってはじまる物語。ユニット結成10周年を記念するシリアス・コメディに注目です。

日時 12/13(土)18:00開演(17:30開場)  
14(日)14:00開演(13:30開場)

北九州芸術劇場 **中劇場**

出演 犬山犬子、みのすけ、三宅弘城、大倉孝二 他  
作・演出 ケラリーノ・サンドロヴィッチ

料金 全席指定 4,000円  
一般発売 10/12(日)10:00より

## 劇団 新感線 2003年越冬公演 レッツゴー! 忍法帖

圧倒的な人気、注目度を誇る劇団 新感線がいよいよ北九州芸術劇場に登場します。『レッツゴー! 忍法帖』は主宰者・いのうえひでのりが2年ぶりに書き下ろした新作であり、劇団初の「忍者」。「しかも、古田新太、高田聖子、橋本じゅんといった看板俳優に加え、阿部サタヲをはじめとする豪華ゲスト陣も集結します。まさに、「役者が揃った」感のある作品。歌あり、芝居あり、立ち回りあり、そんなエキサイティングな舞台に、ぜひご期待

日時 12/28(日)17:00開演(16:30開場)  
29(月)13:00開演(12:30開場)  
18:00開演(17:30開場)  
30(火)13:00開演(12:30開場)

北九州芸術劇場 **中劇場**

出演 古田新太、阿部サタヲ、馬淵英里何、入江雅人、池田成志 他  
作・演出 いのうえひでのり

料金 全席指定 S席7,000円  
A席6,000円  
一般発売 10/26(日)10:00より

新感線秋味R・古田新太之丞「東海道五十三次地獄旅 - 踊れいんと屋敷」より

2003年 8月・9月・10月

# Calendar of Program

大ホール 中ホール 小ホール 問合せ・北九州芸術劇場芸術文化情報センター093-562-2655  
 第11回北九州演劇祭 北九州国際音楽祭 託児あり

## 北九州芸術劇場

8/11(月)	北九州芸術劇場開館記念式典 15:30(15:00開場) 招待応募受付は締め切りました	大
8/11(月)	北九州芸術劇場オープニング祝祭公演「動物の謝肉祭」 18:00(17:00開場) 招待応募受付は締め切りました	中
8/20(水)・21(木)	「阿国-OKUNI-」 20日/18:00(17:30開場)、21日/13:00(12:30開場) 出演:木の美ナナ、池畑慎之介ほか	大
8/23(土)・11(日)	第11回北九州演劇祭	P3
8/23(土)・31(日)	飛ぶ劇場「生態系カズクン」「カズクン、旅に出る」 開演時間は日によって異なります。一般/2,500円、高大学生/2,000円、小中学生/1,000円 一般当日500円増(一演目の料金です) 飛ぶ劇場制作事務所T-CONe093-873-7460	小
8/24(日)	リバーウォーク北九州シンフォニックプログラム 16:00(15:00開場) 一般/1,300円、学生/800円 当日200円増 北九州交響楽団事務局(松岡)093-961-9922	大
8/26(火)	NHK交響楽団演奏会 19:00(18:15開場) NHK093-591-5002	大
8/30(土)	仁川市立舞踊団 北九州市・仁川広域市 姉妹都市提携15周年記念公演 13:00(12:30開場) 無料 要入場整理券 北九州市総務市民局国際交流課093-582-2162	中
8/30(土)・31(日)	ブロードウェイミュージカル「ピーターパン」	P2-3
9/2(火)	北九州市民劇場「祝・北九州芸術劇場開館記念公演」 13:30(13:00開場) 18:30(18:00開場) 一般/2,000円 北九州市民劇場093-541-0075	中
9/6(土)・7(日)	MONO第31回公演「京都11区」	P4
9/6(土)	仲道郁代の「ゴメン!遊ばせクラシック2003」	裏表紙
9/6(土)	松竹大歌舞伎「四代目尾上松緑襲名披露」 13:00(12:30開場) 18:00(17:30開場) SS席/12,000円、S席/10,000円、 A席/8,000円、B席/5,000円、C席/3,000円 「天衣紛上野初花 河内山」など	大
9/7(日)	北九州市ジュニアオーケストラ 第21回定期演奏会 14:00(13:15開場) 800円 当日200円増 大手町練習場(久保田)093-583-5533	大
9/12(金)・14(日)	劇団 夢の工場「やまんば」 12日/19:30(19:00開場) 13日/14:00(13:30開場) 19:00(18:30開場) 14日/14:00(13:30開場) 一般/2,000円、学生(大学生以下)1,500円 当日はすべて2,500円	小
9/21(日)・22(月)	「野村万作・萬斎狂言公演」 21日/14:00(13:30開場) 22日/18:30(18:00開場) SS席/10,000円、 S席/8,000円、A席/6,000円、B席/3,000円 「三番叟」「二人袴」など	大
9/21(日)	「月猫えほん音楽会2003」	P4
9/26(金)・9/27(日)	うずめ劇場「ペンテジレアー」 26日/19:00(18:30開場) 27日/19:00(18:30開場) S席/3,000円A席/2,500円学生(A席のみ)2,000円	中
10/4(土)・5(日)	子ども文化ふれあいフェスタ リズム音楽ふれあいコーナー 4日/10:30、12:30 5日/11:00、14:00 無料 北九州市教育委員会文化部文化振興課093-582-2391	大
10/4(土)・5(日)	子ども文化ふれあいフェスタ 大道芸ふれあいコーナー 4日/11:00、14:30 5日/11:00、14:30 無料 北九州市教育委員会文化部文化振興課093-582-2391	中
10/8(水)	九州交響楽団 第35回 北九州定期演奏会 19:00(18:00開場) 一般/3,500円、九響後援会会員割り/3,000円、学生/1,500円 ケイ・プラン093-952-7220	大

10/10(金)	ウィーンヴィルトゥオーゾ	P9
10/11(土)・13(日)	第1回北九州パントマイムフェスティバル〜シアターマ임フェス〜	P2-3
10/11(土)・13(日)	イッセー尾形スペシャル ベストコレクション「イッセー尾形のとまらない生活2003 IN 小倉」	P1
10/12(日)	小倉南区民文化祭〜日本舞踊部門〜日本舞踊合同大会 10:00(9:30開場) 一般/3,000円 藤間紋隆093-961-0050	大
10/13(祝)	子ども劇場・親子で楽しむ人形劇 「西遊記-悟空誕生の巻」 18:00(17:30開場) 指定席大人/3,000円子ども/1,500円、自由席大人/2,000円 子ども/1,000円 子ども劇場北九州市連絡会093-884-3834	大
10/18(土)・19(日)	山海塾「かがみの隠喩の彼方へ-かげみ」	P5
10/26(土)	小倉南区民文化祭 -パレエ部門- 2003年小倉南文化祭 パレエフェスティバル クラシック&モダンパレエ 14:00(13:30開場) 1,500円 当日500円増 神崎093-961-1387、岡山093-962-0603	大
10/29(水)	日本舞踊「舞う」「学ぶ」「語る」祭典 13:30(13:00開場) 一般/5,000円 NPO法人 食と文化で作る北九州力の会093-521-5352	大
10/31(金)・11/2(日)	北九州芸術劇場プロデュース第一弾「大砲の家」	P2-3

## 響ホール

9/6(土)	北九州音楽協会 第14回会員演奏会 18:30(18:00開場) 一般/2,500円、学生/2,000円 北九州音楽協会(中村)093-952-7220	
9/9(火)	響ホール室内合奏団第4回自主公演 19:00(18:30開場) 一般/2,500円、学生/1,000円当日500円増 響ホール室内合奏団(松田)090-9412-8625	
9/12(金)	響シリーズ第40弾 澤田恵美ソプラノリサイタル	P7
9/20(土)	吉田恵美ピアノリサイタル 19:00(18:30開場) 一般/2,000円 学生/1,000円 吉田 093-692-1209	
9/21(日)	新垣勉ゴスペルコンサート 北九州シロアム会結成35周年記念 15:00(14:30開場) 3,000円 当日500円増 北九州シロアム会(綾塚)093-662-5344	
10/6(月)	北九州国際交流ウィーク2003参加事業 姜建華 二胡コンサート 19:00(18:00開場) 一般/2,000円 学生/1,000円 (財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課093-662-3025	
10/11(土)	パロック・チェロ アンナー・ビルスマ	P9
10/14(月)	北九州市民文化賞受賞記念 瀬尾和紀フルート・リサイタル 19:00(18:30開場) 一般/3,500円、学生/2,000円 瀬尾和紀記念コンサート実行委員会(中村)093-952-7220	
10/16(水)	オンド・マルトノ ハラダタカシ / ハーブ 斉藤葉	P8
10/18(土)	カウンターテナー 米良美一 / ピアノ 北原葉子	P9
10/22(水)	ヴィオラ ユーリー・バシユメット / ピアノ ミハイル・ムンチャン	P9
10/25(土)	ギター 福田進一 / チェロ 山崎子 / フルーツ 工藤重典	P9
10/27(月)	弦楽四重奏モルゴア・クワルテット / ピアノ 若林顕	P9
10/28(火)	アレクサンダー・ガブリリョク ピアノコンサート 19:00(18:00開場) 4,000円 あじさいの会(和田)093-652-1609	
10/29(水)	ジャズ・ピアノ 小曾根真	P9

Message From  
Photographer's  
Eyes

# レンズ越しのキューサイン

木之下 晃 《写真・文》

## お洒落で個人的なホール

今では信じられないことだけれど、日本にはつい20年前まで、コンサート専門のホールは無かった。ところが、バブル期に、全国の至る処にホールが誕生し、その数はいまでは2500を越えるという。

それらのホールは、いずれも外国のホールと比べて、外観・内観ともに決して引けをとらない建築である。しかし、私はその全てを知るわけではないけれど、内外のホールを撮影し続けていると、日本のホールは意外と個性が無いことに気がつく。

その中で、北九州にある響ホールは、数少ない個性的なホールの一つだといえる。

建築設計をした石井和紘氏は、地元産業のガラスやレンガを建築素材に使い、それが木材と巧みに調和して、独特

な雰囲気をも出し出している。ホールの命である観客席の音響は、日本のホール音響デザインの第一人者である永田音響設計によつて、残響1.8秒に設定されている。これは世界のホールだとホストンのシフオニートホールと同じで、カラヤンは演奏するにはこの響きが最もいいと語っていた。これは響きを保ちながら、音を明確に聴き手に伝えるのに絶好なのである。この響ホールで演奏した海外の著名な演奏家たちの評判もそのことを誉めている。

そして、2階ハルコトトを持つアリーナ様式は、指揮者を観るならステージ後部の席、オーケストラ全体を聴くなら2階席後部などと選択を楽しめる。また720席という空間は、聴き手にとって演奏家の緊張感を肌で感じとれる親密さが持てる広さで、とてもいい音楽を楽しむには、最適な大きさだといえる。



このホールで、私が大好きなのは、ハーフミラーの壁に囲まれたモダンな中庭である。暗い観客席から二歩外に出た時に、安らぎを与えてくれるこのスペースは、それまでの聴覚での緊張を癒し、視覚でくつろがせてくれる。このアイデアの素晴らしさには、いつも感心させられている。



## 木之下 晃

音楽写真家。40年にわたって音楽家を撮りつづけるステージ写真の第一人者。1984年、世界ではじめてのクラシック・ライブ写真集『世界の音楽家』を刊行し、芸術選奨文部大臣賞を受賞した。そのほか『小澤征爾の世界』、『巨匠カラヤン』など数多くの写真集が世界的に注目されている。

# Hibiki Hall

響ホール主催コンサートのご案内

9月12日(金) 響シリーズ第40弾

澤村恵美ソプラノ・リサイタル

チケット = 《指定席》3,500円《自由席》一般3,000円(当日3,500円)学生1,500円(当日2,000円)

一般発売 = 平成15年7月22日(火)

チケット取扱い = (財)北九州市芸術文化振興財団・響ホール・北九州芸術劇場

(上記のみ指定席販売) チケットぴあ・ローソンチケット

10月6日(月)

北九州国際交流ウィーク2003参加事業  
姜健華 二胡コンサート

2003  
北九州国際音楽祭



◎三浦 潤一 ◎木之下 眞

10/25(土)  
響ホール

ギター 福田 進一  
フルート 工藤 重典  
チェロ 山崎 伸子

バガニニ 協奏風ソナタイ長調  
ボガタノウチ 4つの秘曲  
ジュリアニニセレナードイ長調op.61  
ピアノ、ソナタの歴史より  
カサタ(1930) ナイトウ(1960)  
「フエントイ」の四季より 秋他

国内外で精力的に活動しているギタリスト福田進一、パリ在住のフルーティスト工藤重典そして、名チェロリスト山崎伸子。それぞれの楽器を極めつくした達人たちによる極上のアンサンブルをお聴きください。

開場 18時30分 / 開演 19時

11/3(祝)  
響ホール

ア・カペラ・アンサンブル  
シヤンテイ  
クリア

デブレ 主よ、汝に寄り頼む  
シューマン 6の歌op.33  
フォスター 草履馬  
全巻のシエーナ 他

シヤンテイクリアは、アメリカの唯一の、アメリカ人のア・カペラ・アンサンブル。男性ばかり12名のメンバーが、フルセットを駆使した高音から重厚な低音まで、音色としての「声」を自由自在に駆使して楽しませてください。

開場 16時30分 / 開演 17時



◎Marty Sohl

10/18(土)  
響ホール

カウンターテナー  
米良 美一  
ピアノ 北原葉子

マルテニー 愛の喜び  
サテ、君が欲しい  
滝廉太郎 荒城の月  
何日君再来  
劉雪庵(皇如)  
韓国古謡  
喜納昌吉 アリラン  
花すべりの人の心に花を 他

「ものけ姫」で一世を風靡し、世界的名声を築きつづめる米良美一。今回のステージでは、古典楽曲や韓国古謡など、いままでとはひと味ちがう新しい米良美一の世界を見せつけてくれること間違いなし。

開場 = 18時30分  
開演 = 19時



10/29(水)  
響ホール

ジャズ・ピアノ  
小曾根 眞

小曾根 眞 ビエラニニトスタルムトド  
ラウエル、クイランの墓より第1曲前奏曲  
ガイシユウケン 前奏曲第2番 他

日本が誇るジャズ・ピアニスト小曾根眞。ラヴェルとガーシユウケンを交えた今回のライヴでも、華麗なテクニクを遺憾なく発揮してくれるはず。彼の繰り出す「音楽の魔法」に身をゆだねてみてください。

開場 18時30分 / 開演 19時



【会場 = 響ホール】

10月11日(土)

パロック・チェロ  
アンナー・ビルスマ  
開場 = 18時30分 / 開演 = 19時

10月22日(水)

ヴィオラ ユーリー・バシムェット  
ピアノ ミハイル・ムンチャン  
開場 = 18時30分 / 開演 = 19時

10月27日(月)

弦楽四重奏 モルゴア・クルテット  
ピアノ 若林 顕  
開場 = 18時30分 / 開演 = 19時

11月9日(日)

ヴァイオリン 後藤 龍伸  
ヴィオラ 徳久 正紀  
ピアノ 永野 栄子  
チェロ 関原 弘二  
ヴァイオリン、ヴィオラ、作曲 原田 大志  
開場 = 16時30分 / 開演 = 17時

10/10(金) 室内楽アンサンブル  
ウィーン・ヴィルトウオーゾ

モーツァルト クラリネット協奏曲 イ長調 K.622 より アダージョ  
ブラームス ハンガリー舞曲集より 第5番短調、第6番二長調  
クライスラー 美しきロスマリン op.55-4  
シュトラウスII世 ワルツ  
『ウィーンの森の物語』op.325 他

開場 = 18時 / 開演 = 19時 /  
音楽評論家・奥田佳道氏によるプレトーク 18時20分 -  
会場 = 北九州芸術劇場 大ホール  
チケット = 全席指定 S席 / 5,000円、  
A席 / 4,000円、学生A席 / 2,500円



11/11(火) シンシナティ交響楽団

指揮 パーヴォ・ヤルヴィ ピアノ コンディ・リ

シベリウス 交響詩「フィンランディア」op.26  
グリーグ ピアノ協奏曲 イ短調 op.16  
ベルリオーズ 幻想交響曲 op.14

開場 = 18時 / 開演 = 19時 /  
音楽評論家・奥田佳道氏によるプレトーク 18:20  
会場 = 九州厚生年金会館ウエルシティ小倉  
チケット = 全席指定 S席 / 10,000円、  
A席 / 8,000円、B席 / 5,000円、  
学生B席 / 3,000円



尺八 藤原 道山 箏、十七絃、三絃、胡弓 帯名 久仁子  
箏、十七絃、三絃、作曲 池上 眞吾

日時 = 10月30日(木) 開場 = 18時30分 / 開演 = 19時  
会場 = 戸畑市民会館 中ホール

ソプラノ 茂森 あゆみ テノール 猪村 浩之 ピアノ 大坪 由里  
日時 = 11月7日(金) 開場 = 18時30分 / 開演 = 19時  
会場 = 門司港ホテル

ヴァイオリン 幸田 聡子 ピアノ 藤満 健

日時 = 10月28日(火) 開場 = 18時30分 / 開演 = 19時  
会場 = 若松恵比須神社 紫陽殿

ピアノ 小曾 眞  
日時 = 11月6日(木) 開場 = 13時30分 / 開演 = 14時  
日時 = 西日本工業倶楽部 チケット = 一般・学生共通 /  
3,500円(前売・当日)、全席自由、ケーキセット付き

チケット料金 (全席自由)

10 / 11 / 16 / 18 / 22 / 25 / 27 / 29 / 30  
11 / 3 / 7 / 9

10/10・11/6・11の料金については、各コンサートの情報欄を参照して下さい。

区分	前売	当日
一般	3,000円	3,500円
高・大学生	1,500円	2,000円
小・中学生	1,000円	1,500円
ペア(一般のみ)	5,000円	-

期間中通し券  
上記11コンサートのチケット綴りです。 小中学生の通し券はありません。  
一般 20,000円(前売) 高・大学生 10,000円(前売)

《お問い合わせ》  
北九州国際音楽祭実行委員会事務局093-663-6567  
http://www.kimfes.com

チケットはチケットぴあ、ローソンチケット、小倉井筒屋、黒崎井筒屋、ケイ・プラン、ヤマハ小倉店、松田楽器店などでお買い求めください。音楽祭ホームページからご予約いただけます。前売券でチケットが完売した場合、当日券は発売いたしません。やむを得ぬ理由により、演奏者・曲目等が変更となることがございます。未就学児童の入場はご遠慮ください。10/28・11/6以外のコンサートは託児を行います。連絡先0120-8000-20(グレース福岡) 8・9ページの掲載情報は7月3日のものです。

「オンド・マルトノ」という楽器を「存知でしょうか。1928年、チェロ奏者でもあったフランスの電気技師モリス・マルトノによって発明された電子楽器で、今でもいうシンセサイザーの先祖のような楽器です。フランス生まれだけあって、メシアンやオネゲル、ミヨーなど当時のフランスの作曲家たちはオンド・マルトノを使った多くの作品を残しています。また、シヤンソンや映画音楽、最近では日本のテレビCMでも

オンド・マルトノ  
ハラダ タカシ  
ハーブ 斎藤 葉

サン＝サーンス 動物の謝肉祭・動物園の幻想より 白鳥  
ドビュッシー 月の光  
ハラダ タカシ 映画「パルムの樹」テーマ曲 他

開場 = 18時30分 / 開演 = 19時  
会場 = 響ホール



印象的に使われていたりするので、実はその幻想的な音色をお聞きになったことがある方は多いはず。あの国民的時代劇ドラマ「水戸黄門」のなかで、「風車の矢七」が登場するシーンのテーマに使われていたのもオンド・マルトノでした。口笛にも似た、独特のポルタメントを伴う音色を思い出しませんか？

「オンド」はフランス語で「電波」という意味で、原理的にも、「電子楽器」というよりは「電波楽器」といったほうが正確かもしれません。当時のヨーロッパではオンド・マルトノのほかにも同じような原理のいくつもの電波楽器が考案されました(数年前に映画化されて日本でも話題になったテルミンもそのひとつです)。

楽器は本体と複数のスピーカー群から成ります。それぞれのスピーカーには弦や銅鑼が張られていて、その共鳴も音色に利用されています。本体には鍵盤があり、もちろん「鍵盤でピアノ」などと同じように音程を弾くことができるのですが、実はオンド・マルトノ

「オンド」はフランス語で「電波」という意味で、原理的にも、「電子楽器」というよりは「電波楽器」といったほうが正確かもしれません。当時のヨーロッパではオンド・マルトノのほかにも同じような原理のいくつもの電波楽器が考案されました(数年前に映画化されて日本でも話題になったテルミンもそのひとつです)。

楽器は本体と複数のスピーカー群から成ります。それぞれのスピーカーには弦や銅鑼が張られていて、その共鳴も音色に利用されています。本体には鍵盤があり、もちろん「鍵盤でピアノ」などと同じように音程を弾くことができるのですが、実はオンド・マルトノ

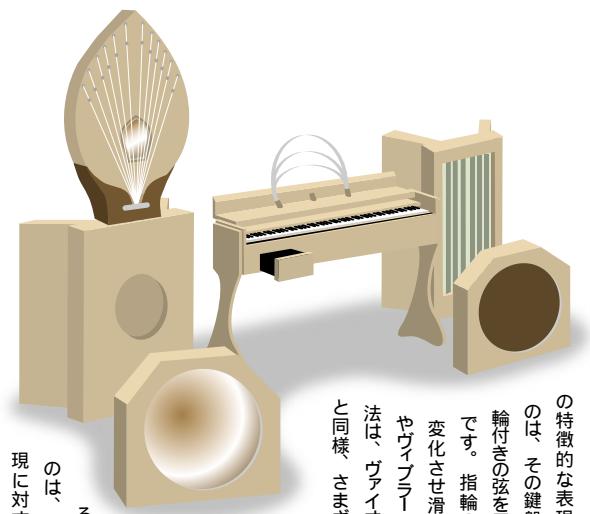
アンサンブルの魅力を中心くまで

2003  
北九州国際音楽祭

10/10(金) ~ 11/11(火)

北九州に「芸術の秋」到来を告げる音楽の祭典「北九州国際音楽祭」。第16回目となる今年は、「アンサンブル」に焦点をあて、多彩なライヴが繰りひろげられます。人と人、楽器と人、音色と音色が響きあい、重なりあう。その瞬間の感動こそ音楽の醍醐味。個性豊かなアーティストたちの「響演」をぜひお楽しみください。

Kitakyushu International Music Festival



特徴的な表現を生み出しているのは、その鍵盤手前に張られた指輪付きの弦を用いた「リボン奏法」です。指輪のストライドで音程を変化させ滑らかなポルタメントやヴィブラートを生み出すこの奏法は、ヴァイオリンなどの弦楽器と同様、さまざまに変化する微妙な人間の音楽要素の表現を可能としています。オンド・マルトノがシンセサイザーなど現在の電子楽器と大きく異なる印象を与えているのは、こうした、音楽表現に対するかなりアナログなアプローチによるものです。

現在、世界的にオンド・マルトノ奏者の第一人者と呼べるのが、10月16日のコンサートに登場するハラダタカシ(原田節)さんです。メシアンの代表作でもある「トルランガリラ交響曲」という、オンド・マルトノが大活躍する大オケストラ曲が日本で比較的频率に演奏されてきたのは、ハラダさんの存在があったからに間違いありません。パリ国立高等音楽院に在学中からオンド奏者として活動を始めていたハラダさんのために国内外の多数の作曲家が作品を提供していて、すでに200曲以上の新曲を初演しているのだそうです。また作曲家としての活動も活躍で、オケストラとしての協奏曲からM曲、映画音楽まで幅広い分野でその手腕を発揮しています(作曲と演奏を担当した昨年公開の長編ドラマ映画「パルムの樹」では挿入歌で洗い歌声も聞かせてくれました)。

「コンサートはハーブの斎藤葉さんとの共演。つややかで心うるおう極上のアンサンブルをお楽しみください。」



## 北九州芸術劇場

### KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812 北九州都市小倉区室町4丁目1-1-11 リバーウォーク北九州内  
TEL 093-562-2655 FAX 093-562-2526(5F芸術文化情報センター)  
<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>  
新幹線・新幹線小倉駅より西小倉駅へ2分、西小倉駅より徒歩3分  
空港:北九州空港よりJR日豊本線下曽根駅経由、西小倉駅まで約25分  
JR:小倉駅より徒歩10分、西小倉駅より徒歩3分  
乗用車:都市高速道路、小倉駅北ランプから車で5分



## 響ホール

### HIBIKI HALL

〒805-0062 北九州都市八幡東区平野1-1-1国際村交流センター内  
TEL093-662-4010 FAX093-662-0100  
[http://www.city.kitakyushu.jp/k7905021/index\\_2.html](http://www.city.kitakyushu.jp/k7905021/index_2.html)

JR:鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約10分。  
バス:西本町八幡駅前下車、徒歩約8分 / 市立八幡病院前下車  
徒歩約5分 / 国際村交流センター前下車徒歩約2分  
乗用車:都市高速道路、大谷ICから車で10分。

## 仲道郁代

Kiyo Nakamichi



演奏活動の記憶といつのは、不思議なもので、公演そのものよりも、その会場の事柄などのほうが、鮮烈に、まるでフラッシュカードのようによみがえることが多い。  
私にとって北九州は、そのカードのダントツに多い場所か。

熱烈な競馬ファンの方に連れられて、競馬場も見ました、というか中に入ったというか。)  
駅、会場、ホテルの三角形の中のみでとんぼ返りが基本の演奏家生活なのに、なんとだかここではこうだったオプショナル記憶が山のようにある。  
多分、北九州は外を歩いてみたくなる街、なのだ。いろいろなものも混在する、面白そうな感じがする街なのだ。  
新しい芸術劇場の建物も、ワクワクをそそる。そういえば、ホテルの外観して、どこへ行ってもほとんど意識に残らないけれど、ここはみんなの記憶に残ること間違いなし。  
その空間で、今度9月11日、「ゴメン!遊ばせクラシック」というコンサートを行います。これは、第一部はお芝居、二部がコンサートというちよつと欲張りなもの。初めてのかたにも、ツウのかたにも、もっとクラシックの魅力を知って、広げていただきたいという試み



## 仲道郁代の「ゴメン!遊ばせクラシック」2003

出演 仲道郁代(ピアノ)、山下千景・藤田辰也(お芝居をする人)  
作・演出 内藤裕敬(南河内万蔵一座)  
日時 9/6(土)14:00開演(13:30開場)  
会場 北九州芸術劇場 中劇場 **発売中**  
料金 一般2,500円 学生1,500円 当日各500円増

9/6(土)

## チケットのお買い求め方法

下記一にて窓口販売をしています。電話予約は行っていません。

**芸術劇場プレイガイド・インフォメーション** リバーウォーク北九州5Fへお越しください。  
(チケット取扱い時間 10:00 - 19:00)

093-562-2655(芸術文化情報センター 10:00 - 20:00)

**響ホール**(チケット取扱い時間 10:00 - 17:00)

093-662-4010(9:00 - 17:00)

**財団法人 北九州都市芸術文化振興財団** 八幡東区中央町・レインボープラザ7Fへお越しください。

(チケット取扱い時間 10:00 - 17:00 / 土・日・祝休み)

093-662-3025(8:30 - 17:00)

【プレイガイド】チケットぴあ・ローソンチケットをご利用ください。

【問合せ】チケットぴあ 092-708-9111 ローソンチケット 0570-06-3008

公演によっては、上記以外での取扱いがある場合もあります。

特に表記のない場合、本誌掲載情報は平成15年7月11日のものです。

なのだ。  
今年は、この北九州で二週間合宿をして作り上げる「ゴメン!遊ばせクラシック」。北九州滞在の成果が舞台でどう発揮されるのか、乞うご期待!是非、いらしてください!

| 編 | 集 | 後 | 記 |

北九州芸術劇場と響ホールは、北九州のステージ文化の発信源。「Q」はここで生まれる感動を伝えていきます。日常を離れ、舞台や音楽の世界にひたる。そのときあなたは、人間に与えられた創造という力の不思議を知るはず。「Q」は、その素晴らしい世界への「入口」です。それはたとえば、北九州芸術劇場の中劇場に続くホワイエ(表紙写真)のように、不思議な非日常の空気をまといながら、あなたをアートの世界へ誘います。